

# 東京演劇アンサンブル こどもの劇場公演



作=松居スーザン

あかね書房刊『はらっぱのおはなし』より  
絵:スズキコージ

脚本=篠原久美子

演出=関根信一

音楽=菊池大成

2019年12月15日(日) 14:00開演 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

全席指定

S席 一般/2,500円 友の会・大学生以下/2,000円

A席 一般/1,500円 友の会・大学生以下/1,000円

【主催】公益財団法人いばらき文化振興財団／東京演劇アンサンブル  
【後援】水戸市教育委員会・ひたちなか市教育委員会

※4歳以上有料・3歳以下膝上鑑賞無料・但し座席が必要な場合は有料となります。

※友の会料金は、ザ・ヒロサワ・シティ会館及び取次店のみの取扱いとなり、他のプレイガイドでは適用いたしません。

※大学生以下の入場券は、ザ・ヒロサワ・シティ会館及びおやこ劇場ゆめひろばのみの取扱いとなります。

※託児サービス(要予約)1,000円(税込)12月10日(火)までに予約してください。

ご予約・お問合せ  
ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎029-241-1166

チケット発売日

8月16日(金)

チケット取扱店

●ザ・ヒロサワ・シティ会館  
●水戸京成百貨店  
●おやこ劇場ゆめひろば ☎029-273-2208

東京演劇アンサンブル こどもの劇場公演

音  
樂  
劇

# はらっぱのおはなし

あかね書房刊『はらっぱのおはなし』より

作=松居スーザン 脚本=篠原久美子 演出=関根信一 音楽=菊池大成

振付: 明樹由佳 衣裳: 清野佳苗 映像: 高橋啓祐 舞台監督: 松下重人 宣伝美術: スズキコーディ/奥秋圭 制作: 太田昭 小森明子



オニグモじいさん  
まつしたしげと



カナブンオヤブン  
ほんみお



つのだくわはち  
あめみやひろむ



あめふりのチョウ  
まさきひかり



バッタのブッタ  
ながのえり



バッタのボッタ  
わだひびき



バッタのベースケ  
さかもとゆうき

はらっぱにねころんで、じっと耳をあますと、虫たちのおおしがきこえてきます…。

あるはらっぱの静かな夜に、オニグモじいさんがきもちよく歌をうたっていると、わるわるバッタの三兄弟が、♪わるわるバッタ  
わるバッタ さわがせバッタ 不良バッタ !!! すると、♪わるがきバッタ あほバッタ はなたれバッタ ばかバッタ……替え歌  
とともにカナブンのオヤブンが登場。ほんとうの不良のロックな生き方を語ります。そしてカッコよく、病気のケムシを助けるため  
に出発します。一方、クワガタのくわはち青年は、さなぎからモンシロチョウが生まれ出るのを見てひとめぼれ。ところがチョウは、  
オニグモじいさんに食べられそうに……。

創作楽器によって奏でられる賑やかな音楽と、圧倒的な美しい映像、一輪車やダンスなどなど、なんともにぎやかな東京演劇アン  
サンブルの音楽劇。小さな命たちの心温まる物語を家族みんなでお楽しみください!!

2013年度厚生労働省児童福祉文化財特別推薦作品



おもしろかったです。  
特に、ワルワルバッタの三人組が、良かったです。  
オニグモの歌の途中で、出て来て  
ふざけるところがよかったです。  
チョウがきれいで、一輪車の動かし方が  
すてきでした。  
全体的におもしろく、ゆかいなお話でした。

13歳 女性

感想文



良かったです。  
子供も(7才)楽しかった  
ようです。

42歳 女性

このような音楽劇は初めてだったので  
イメージがわからなかったのですが、  
思っていたよりもはるかに完成度が高く  
感動しました。  
舞台が大きいわけではないのに、感情移入できて  
世界観に入っていけるのは、やはり演技力の高さが  
あるからだと思います。  
非常に声も通っていて素晴らしい出演者たち  
だと感じました。

26歳 男性